

令和5年度後 自己評価/教職員アンケート集計表

No.1/2

評 価 内 容		A	B	C	D	令和5年度 ポイント	令和4年度 ポイント	
学校教育目標について	1	学校教育目標達成のため、実態に即した学校経営構想「スクールプラン」が作成されている。	91.7%	8.3%	0.0%	0.0%	3.9	3.8
	2	学校経営構想「スクールプラン」に基づき、全職員が呼吸を合わせ、協力して学校運営が行われている。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	3.7	3.6
	3	学年の教育活動が、学校経営構想「スクールプラン」を踏まえたものになっている。	91.7%	8.3%	0.0%	0.0%	3.9	3.6
	4	P→D→C→Aのマネジメントサイクルで、本校の教育活動が取り組まれている。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	3.8	3.6
学校組織・安全について	5	学校経営構想「スクールプラン」に基づき、各校務分掌が機能している。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	3.7	3.6
	6	「相談、連絡、報告」が遺漏なく確実に行われている。	58.3%	41.7%	0.0%	0.0%	3.6	3.7
	7	会議は、能率的・建設的に行われている。	58.3%	41.7%	0.0%	0.0%	3.6	3.6
	8	安全点検・登下校指導・避難訓練を計画的に行い、安全・安心な環境で生活できるようにしている。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	3.8	3.7
	9	事件・事故や災害発生の際に、適切で迅速な対応ができるよう役割分担が明確化されている。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	3.8	3.6
	10	校舎内外の施設設備について定期的に点検し、結果を的確に処理（整理・保全）している。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0	3.8
学習・生徒指導について	11	どの子にとっても分かりやすい授業をめざし、基礎基本の「習得」とそれらを「活用」しての「思考力・判断力・表現力」の育成を図っている。（特にすべての学習の基盤となる読み・書き・計算力は9割以上の定着を図る）	25.0%	66.7%	8.3%	0.0%	3.2	3.3
	12	授業の中で積極的な生徒指導を行い、いじめ・不登校のない学級・学校を目指している。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	3.7	3.8
	13	「落合小生活のきまり」「落合小学習のきまり」を学校生活の基とし、ルールを守る態度やその大切さを指導している。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	3.8	3.6
	14	読書習慣、辞書利用習慣、家庭学習習慣を含めた学習習慣を育成している。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	3.5	3.2
	15	児童会活動を通して、より良い学校生活づくりのために協力して諸問題を解決していく力を育成している。	58.3%	41.7%	0.0%	0.0%	3.6	3.7
	16	通常学級・特別支援学級の連携をふまえ、特別支援教育推進に向け校内支援体制の一層の充実を図っている。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	3.7	3.5

令和5年度後 自己評価/教職員アンケート集計表

No. 2/2

評 価 内 容		A	B	C	D	令和5年度 ポイント	令和4年度 ポイント	
家庭地域との連携について	17	地域の人材や施設を積極的に活用している。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	3.5	3.5
	18	保護者や地域の願いに応えるため、アンケート等を通して学校に対する要望等を聞くなど、情報の収集に努めている。	58.3%	41.7%	0.0%	0.0%	3.6	3.5
	19	情報を積極的に発信・受信して家庭・地域・関係機関との連携を深め「開かれた学校づくり」を推進している。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	3.8	3.8
	20	PTA活動のよりよい推進のため、教師・保護者が積極的に関わるように努めている。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	3.8	3.5
	21	児童生徒の安全確保に地域・保護者が積極的に関わってもらえるように努めている。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	3.7	3.8
学校の特色について	22	個に応じ、特性に対応した指導・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた環境づくりに努めている。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	3.5	3.5
	23	地域の特色を教材化し、郷土を知り、誇りに思えるような指導に努めている。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	3.7	3.7
	24	「地域ふれあい道徳事業」「小笠原流礼法を活かした心の教育推進事業」に取り組んでいる。	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	3.8	3.7
小中一貫教育（小中連携）について	25	目指す児童・生徒像（ふるさと、人、学びを大切にす甲西の子）を意識して教育活動の推進に努めている。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	3.5	
	26	義務教育9年間を見通した教育課程を編成し、実践につなげている。	16.7%	75.0%	8.3%	0.0%	3.1	
	27	小中で連携した研究の推進や交流活動を展開することにより、中1ギャップの解消につなげている。	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	3.3	